

小学校の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

BM 巡回	問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》
有	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝読書の時間をつくっている。 ・図書館や書店でたくさんの本の紹介や案内をして、子どもにとっての読書環境は、とても十分だと思います。 ・本校はけっこう本が多い。 ・学校でも読書の時間を取り入れ各家庭でも読書の時間を取り入れる事も出来るから。 ・学校の図書室に本が沢山ある。本の森号が学校に来てくれる。 蔵書も多く(市民図書館・学校図書館)、読書スペースも広いから。 ・学校で、新刊図書を購入していただいたり宇佐市の移動図書館や、図書館の利用ができるので、よい。 ・地域の方から寄贈が多いので本がたくさんある。 ・図書室に本がたくさんある。 ・本校は図書に恵まれているし、移動図書館も利用できるから。 ・物理的には恵まれていると思う。 ・学校図書だけでなく、移動図書館でも利用できるから…。 ・今年度新規購入が多かったため。 ・本を選べる。 ・学校図書館の冊数も増え、本の森号も定期的に来校しているので。 ・本はたくさん身近にある。図書室にも、ほんの森号にも。 ・図書室の本及びほんの森号の活用により本校児童の読書環境は恵まれていると思う。 ・学校においては、本校は保護者の協力で団体貸出を各クラス利用している。図書室の本、学級文庫と合わせてたくさん本から本をえらぶことがでている。 ・教室、図書室に本を十分置いているから。 ・本の冊数には恵まれていると思うし、読み聞かせグループの人も来てくれている。 ・校内で今年たくさん本を購入できたため。加えて、本のゆめ号が来てくれるので。 ・図書室も静かな固定教室であり、本の冊数も目標値に達している。 ・安心院小学校区の子どもたちは、めぐまれていると思う。一方で、中心部になかなか行けない子どもたちは、「学校」が、ほぼすべての読書環境になってしまうと思う。 ・本の種類も沢山あるから。 ・数年前に比べて、かなり充実してきたと思う。 ・学校の図書室も本がたくさんそろっている。 ・低学年、中学年、高学年用に仕分けして分かりやすく知らべやすくしている(調べ?) ・図書室の蔵書も、充実しており、本の夢号でも借りられる。 ・十分とは言い難いが、町立図書館、本の夢号などわりと身近なところに読書できる環境がある。 ・読書をする設備は十分にあると思う。 ・図書館コーディネーターの方や、図書の先生方が、きれいに見やすく整理整頓してくれたから。 (コーナー別にわかりやすくなった。)
無	<p>○</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書時間を設けている。そのためか、北小の子供は自発的に本を手にとっていると思う。 ・毎年新刊本が入るので十分だと思います。 ・PTAの予算で学年ごとに割り当てて、毎年購入できているため。 ・学校では、保護者の方々のご協力により、図書室の本だけでなく、団体貸出の本も読むことができます。 様々な本にふれることができ、良いと思います。 ・毎月、団体貸出でいろいろ読める。ただ内容にかたよりのあるのが気になる。 ・月に2~3回市民図書館の団体貸出を利用して、朝読書の時間によく、本を読んでいる。

小学校の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

BM 巡回	問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》	
無	○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のボランティアである「おはなしや」さんや、6年生が1年生に読み聞かせ等の良い環境が整っている。 ・毎月図書館を利用させていただいている。 ・図書館が近くにあり、月1回はみんな2冊借りられる。 ・図書館が近くにあり、いつでも利用できる環境にあるから。 ・毎月、学年ごとに利用できているから。 ・学校(駅館小)では、市民図書館を毎月利用させていただき、たくさんの本と出会うことができる。でも家庭では? ・近くに図書館があり、容易に行くことができる。 ・市民図書館から毎月本をかりてきているものと、学校図書館、学級図書も子どもたちが読める本があり、環境はある程度整っていると思う。 ・図書館が近いので。 ・学校の近くに図書館があるので。欲を出せば、校内(教室や図書館)にもっと本があればうれしい。 ・団体貸出をしてもらっていたり、教室の横に図書室の本も置いていたり、すぐに本を読める環境にある。 ・教室にも本があるし、図書館も利用すればたくさんの本があるから。 ・毎月、市民図書館の本の借り入れがあり、読む本が充実している。
有	どちらかといえば○	<ul style="list-style-type: none"> ・週に1度本の森号が寄ってくれ、1人10冊と多くかして頂けるため。
有	×	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか学校にも、本数が少ないので、予算化されるといい。お家の方も本を購入するのも、本が1冊高いので読む機会が少ないと思う。 ・学校図書館に調べ学習ができるだけの十分な資料がない。(古い) ・本がすくない。 ・移動としゃかんはありがたいが、やはりBestは学校にすぐ手にとってよめるところにあることすなわち学校に本がすくない。 ・朝読書の時間を設けて読んでいるが学校にある本数が十分でない。 ・調べ学習等にもっと有効にしていきたいから。 ・種類や量、読むための環境が不十分。 ・家庭での読書環境に個人差がある。 ・もっと新しい本を増やす必要がある。 ・本の冊数不足。 ・学校図書館の充実が不十分。 ・学校や家庭にもっと多くの、いろんな分野の本が欲しい。家庭で読書する環境が十分といえない。 ・読書の時間が十分とれていない。 ・子ども達を読みたくなるような図書室環境づくりの工夫が必要。 ・本の冊数が少ない。新刊が少ない。 ・本校は比較的図書(新しいもの)が多いが、その管理整頓等職員の力では不十分。司書さんに常時(あるいは1週間に1回)来ていただき図書室の整備、整美、環境づくり等していただけたら助かります。 ・家庭が落ちついてない子たちがいる。 ・読書する本が身近に少ない。読書する周囲の雰囲気や時間があまりない。 ・家庭の読書環境。学校での図書館の整備。図書館司書の不在。 ・本の冊数が少ない(学校) ・図書室がない。 ・蔵書が少ない。(図書室) ・図書室や図書コーナーがハード、ソフト面で、ととのっていない。

小学校の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

BM 巡回	問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》
有	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校の本は古い本も多くあり、冊数がまだ少ないと感じる。 ・学校の図書室に蔵書が少ない。学校に司書がない。本の森号の回る回数が少ない。 ・市民図書館まで遠いと本を借りようと思わない。 ・色々な情報があふれていて(TV、インターネット等)選択肢がありすぎると楽な方に行ってしまう。 ・校舎が古く、図書室とパソコン室を一緒の部屋として使っているから。 ・校内図書室に、本を読むスペースがない。 ・子どもたちが落ち着いて本が読める図書室の環境整備がなされていない。 ・パソコン室といっしょになっている。←先生方で(図書担当の先生方中心に)きれいに整備されレイアウトされているが。 ・学校の図書室の蔵書が少ない。 ・ほんの森号はありがたいが、やはり月1回では少ない。市民図書館が遠いと環境がよいとはいえない。 ・学校の図書が増えたのはよかった。しかし、家庭で読書をする習慣があまりないから。 ・なかなか時間の確保ができないから。 ・電算化して管理できていない。司書がない。 ・学校に専門の司書がない。 ・本はかなりの数揃っているが、図書室を利用するよう、指導が足りない、のでは? ・学校でも家庭でも時間の保障ができていない。好きな子は、読むが好きではない子が読むような時間保障がある。 ・学校図書が古い。学級文庫が少ない。図書館が遠い。家の人もあまり本を読まない。書店にも新しく、売れる本しかない。 ・環境は十分だが、常に指導できる状況でないため、楽しみ方が分からない様である。 ・司書教諭の配置がないし、本が十分にそろっているといえないから。 ・学校の図書館の蔵書数はかぎられている。ウサノビアは遠い。 ・本の冊数と、司書教諭の不在。 ・本、少ない。 ・予算面です。 ・家庭で読む時間がなくなった。 ・もっと新しい本を読ませてあげたい。 ・図書室の環境整備が整っていない。 ・学校の多忙さから、図書室等の整備を行なっているが十分ではないと思う。 ・大切だと分かっているけど、十分な時間は取れていない様に感じます。 ・家庭によって読書環境が大きくことなるため。 ・子どもがいつでも、どこでも気軽に本を借りられる環境を整える。 ・専任司書がない。 ・図書室の本が少ない。親が本を読まない。 ・社会体育や、テレビ、ゲームなどに時間をとられ読書につきやす時間が少なくなっている。 ・流行の本には関心があるが、古典の良いものに出会う機会が少ないと思う。 ・いろんなジャンルの本がたくさんあるとよい。 ・古い本が多く、読む気持ちがたかまらない。 ・教室内に読みたくなるような本を、十分に置いていないので。 ・図書関連の予算が少ない。専用の司書教諭がない。 ・学校図書館の本の冊数、図書室の環境が不十分。

小学校の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

BM 巡回	問8: こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》
有	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書以外のものに感心(←関心?)がいつてしまう。テレビ、ゲーム。 ・学校の図書館はゆっくり読めない。 ・年間読書予算が少なすぎる。本の森号の1ヶ月の回数が少ない。 ・古い本が多い。 ・学校の本の冊数が少ない。本が古い。 ・各校の図書費がまちまちで、充分な本、読書意欲をそそる新しい本が必要なほど買えないことがある。 ・新しい本が少ない。(学校) ・図書室の整備(特にクーラーと広さ)。 ・新しい本が少ない。図書室が狭い。 ・貸し出しができていない。 ・まわりの大人など本を読むようなことをモデルとしてしめすことができていない。 ・学校、家庭で、じっくり読書に取り組むよゆうがないように感じるから。 ・時間の確保が難しい。 ・学校に司書教諭を配置してほしい。 ・時間の確保と本の充実(読みたい時に読みたい本がすぐ手にとれる環境づくり)。 ・学校に、図書館司書がないので、図書室の環境整備等が十分でない。家庭での読書習慣が十分身についていない。 ・地域差があると思う。 ・図書費が少ない。図書室の環境整備。 ・学校に十分な図書資料がない。専任で図書館やその利用促進にかかわる人がいない。 公共図書館と連携を図りたくても、その時間がなかなか確保できない。 ・図書室がない。 ・時間と、本の冊数、が、十分でない。 ・担当が他の仕事もあり、司書さんのようにきめ細かな環境作りができない。 ・時間の確保が十分ではない。 ・学校には十分な数の図書を置くことができない。家庭では時間の確保が難しい。 ・本の夢号は、周辺部の学校にとってとてもありがたい。 ・本の種類の幅をもう少し広くして1年~6年まで皆が借りに行ける様にして欲しいです。 ・司書がないので、自分の好きな本ばかり読んでしまうと思います。 ・子どもが読みたいと思う本が少ないと思う。 ・本の数がまだまだだと思います。 ・本が充分ではないめ。 ・学校の図書館に新しい本(読み物)が少ない。 公立図書館が遠い。 大人があまり本を読まない(家庭)。 ・図書室等を積極的に利用する姿がみられないので、本に興味関心が持てる様な図書室の準備がいると感じる。 ・地域の図書館(施設)は、冊数がさほど多くないと聞きました。市立図書館には遠いので、借りることもないということ。 ・十分ではないが、図書の冊数も増え整理つつあるように思う。 ・学校の図書の蔵書が古かったり、冊数が少ない。 ・図書室だけでなく、教室も充実できたらよい。

小学校の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

BM 巡回	問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》
有	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館が自力で行ける範囲内がないので、個々の興味や関心に対し、タイムリーに適切な本を手にすることができない。 ・図書館司書の先生がいただけると嬉しいです。でも、大分県の中では、素晴らしい読書環境だと思います。 ・学校に図書館はあるが、司書がない。担任が図書担当を兼ねているので十分な環境整備に至らないことが多い。 ・毎朝、15分間、好きな本の読書タイムがありますが、子どもの好きな本を読むので、本の種類に偏り(図鑑など)があるように思えます。読書という意味と少し違う? んじゃないかと…? ・家庭で親が本を読まない。家に本が少ない。学校図書館も、もっと蔵書の充実を。 ・家庭の取り組み。 ・身近に新しい本が少ない。 ・図書館や学校では、本がいっぱいあり、充実はしてきていると思いますが、家庭での状況が気になっています。(読み聞かせ、や、借りることをしていないのでは…と思います。) ・宇佐市の規模の市町村では、図書館は充実しているが、学校図書館の充実が不十分であるので、学校図書館の充実を図ることが重要である。図書館と学校とが、もっと連携して取り組むことで、子どもの読書意欲を高めていく必要がある。 ・学校で、「ゆっくり図書館(室)で読書できる」時間がない。 ・読書環境を整える心の余裕がない。(言いわけかもしれない) ・学校図書館は充実してきているし、院内の図書館も司書さんの配置により良くなってはきているが、家庭での読み聞かせ等はまだまだ不十分だと思う。 ・家庭でゆっくり読書をする環境が作りにくい。休日に図書館へ足を運ぶこともない。 ・新刊を含めて、子どもたちの読みたいジャンルの本の入れ替えが必要。 ・本はたくさん増えたが、もうすこしイベントやお知らせがほしい。 ・図書館が遠い。 ・学級文庫には本がない。家庭ではマンガは買うが、親にも本を買う意識がない。 ・図書室に、もっと新しい本がたくさんほしい。 <p>また、大きな図書館が近くにない。(それで院内の図書館はありがたい)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古い本が多く、新しい本をよもうとするので、本がたりない。(学校の中) 家では、TVやゲームなどが多く、よもうという意欲がへる。 ・本校は、児童数からすると蔵書が多くてよい。しかし、調べ学習の時には、同じ本は、そう何冊も購入できないので図書館の本を利用したいと思う。そのために、団体貸出などをしてほしいと思うが、なかなか本の入れ替えなど手続きできていないのが現状である。 ・図書室がないので、静かな中で集中して読めない。
無	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい本が少ない。 ・大人は読書ブームも到来し、幼児の絵本も充実しているが、小学校高学年が魅力を感じて読めるような児童書がまだまだ少ないと思います。 ・本の量が不足。 ・学校に本が少ない。 ・なかなか、家庭では十分に本に接しない。最近朝読書の流行で以前よりはいい環境になっている。 ・学校図書室の本が不足している。 ・学校に専任の司書さんがいないので。

小学校の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

BM 巡回	問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》
無	<p>×</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校に限って言えば、やはり本の冊数が十分でないように感じる。また、図書室がやや狭い。 ・新しい本が少ない。 ・学校の図書室がせまく、暗い感じがする。学校の児童数からすると、本がすくないように感じます。 ・学校の蔵書数の不足。(老朽化、劣化した本が多い) 家庭内外でメディアの広がりによって、本でじっくり調べたり、読み味わうことが減っている。 ・冊数不足 ・図書館(校内)の蔵書が十分でない。 ・本の種類(学校図書館の)が十分でない。1人ひとりの実態に応じた本選びができていない。 ・本が少ない。 ・子どもの数をくらべると本の冊数が少ないように感じる。 ・学校では、朝読書の時間があるが、家庭では十分な時間がとれていない。 ・自分で読みたい本を見つけられる子が少ない。 新刊にふれさせてあげたい。 どのような本がおもしろいか紹介する機会が少ない。(司書の活用) ・テレビやゲームをする時間が長すぎるので読書する時間がない。 ・図書室の本が古く、子供達の読みたい本が少ない気がする。 ・子どもたちは、新しい本を読みたがります。新しい本の冊数が不十分だと思います。 ・学校図書館の蔵書の充実と利用しやすい整備が不十分。 ・新しい蔵書が少ない。 ・図書室の本は、古くて子どもが読みたいと思うような状態ではないかと思う。 ・表紙などがはがれていたり、するから! ・蔵書数が少ない。 ・学校の図書室の本が少ない。 ・図書館司書がいない。司書教諭はいるが担任なので、専任するわけにはいかない。 ・読む本にかたよりがあつたり、種類によってはあまり十分でないものもある。 ・子どもの周囲、家庭に本がない。 図書館へ連れて行くようなことがない。 ・学校の本が少ない。 ・校内でブックトークなど読書の楽しさを伝えられるようにする指導を積極的に行っていると切り切れない。 ・蔵書冊数・分野とも不足。。本が古い。 ・本校は市民図書館から遠い為に、行ったことのない児童が多いです。 ・テレビやゲームなど情報社会の中で読書の楽しさを浸透させることは難しいから。 ・古い本が多いこと。 ・図書室に専門の司書がいないため機能的な図書室になっていないためあじさい読書やどんぐり読書の提起をしていて全校によびかけているが、今一つ読書意欲を喚起できていない。 ・学校は教諭が司書の仕事も一緒にしている。図書の整理や環境をととのえるのは無理がある。 ・新書を購入するための予算が限られている。結果、学校図書館には古い本が数多く並んでいる。 ・子どもたちが読みたいと思う意欲をもたせるための工夫が必要。(本を開くまでの道すじを示すものが) ・子どもたちが興味関心を持っていることに関する本をすぐに提供できていない。 ・学校の蔵書数が十分ではない。 市民図書館の予算が年々削られ、新書が入りにくくなっている。

小学校の先生 ○…十分だ ×…十分ではない

BM 巡回	問8:こどもたちの読書環境は十分だと思いますか? 《理由》	
無	×	<ul style="list-style-type: none"> ・図書費が少なく、図書室の本がかなり古い。朝読書を行っているが、授業で読書指導等行う時間がとれていない。 ・学校では、図書館の使い方の改善。家庭に本がない。(買わない。借りない。) ・読みたい時、調べたい時にその本が校内にないことが多い。 ・家庭での読書量が不足。親子で共に読書に取り組むゆとりが確保できていないことや親自身の読書離れが懸念される。 ・学校図書 of 充実、図書室の環境整備など。 ・まだ改善できることがいっぱいあると思うから。 ・時間が少なかったり、興味をもたせる本(学校の蔵書分で)が少ない。 ・学校図書 of 充実が望まれる。 ・本の冊数や新しい本がもっとあるとよい。 ・冊数が少ない。 ・子どもの関心に対応しきれていない。 ・学校の図書室の本については、古く、できる限り購入していけるとよい。 ・色々なジャンルの本がもっとあるとよい。 ・校内図書館について 施設面 オープンスペースのため、静かに読める環境でなく、冬は寒い。 蔵書数が少ない。古い本、痛んだ本も多い。本の整理がなかなかできない。 ・本の整理がされていない。 ・学校、図書館等環境はずい分整ってきていますが、家庭で自発的に読書をする習慣はかなり差があります。
有	なし	<ul style="list-style-type: none"> ・十分かどうか、よくわかりません。 ・学校では読書の時間が持っているが、家庭では、後回しになってしまう。 ・各学校に司書が欲しいです。 ・本の登録など全くできておらず、これからです。